

立水栓

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

梱包明細書

① 本体セット

| 名 称 | 員 数 |
|---------|-----|
| 立水栓本体 | 1 |
| 止水テープ | 1 |
| ホースバンド | 1 |
| 穴隠しキャップ | 1 |
| 取付説明書 | 1 |
| 取扱説明書 | 1 |

② 水受け

| 名 称 | 員 数 |
|-----|-----|
| 水受け | 1 |

③ 蛇口 A オプション

| 名 称 | 員 数 |
|---------|-----|
| 蛇口 A 本体 | 1 |

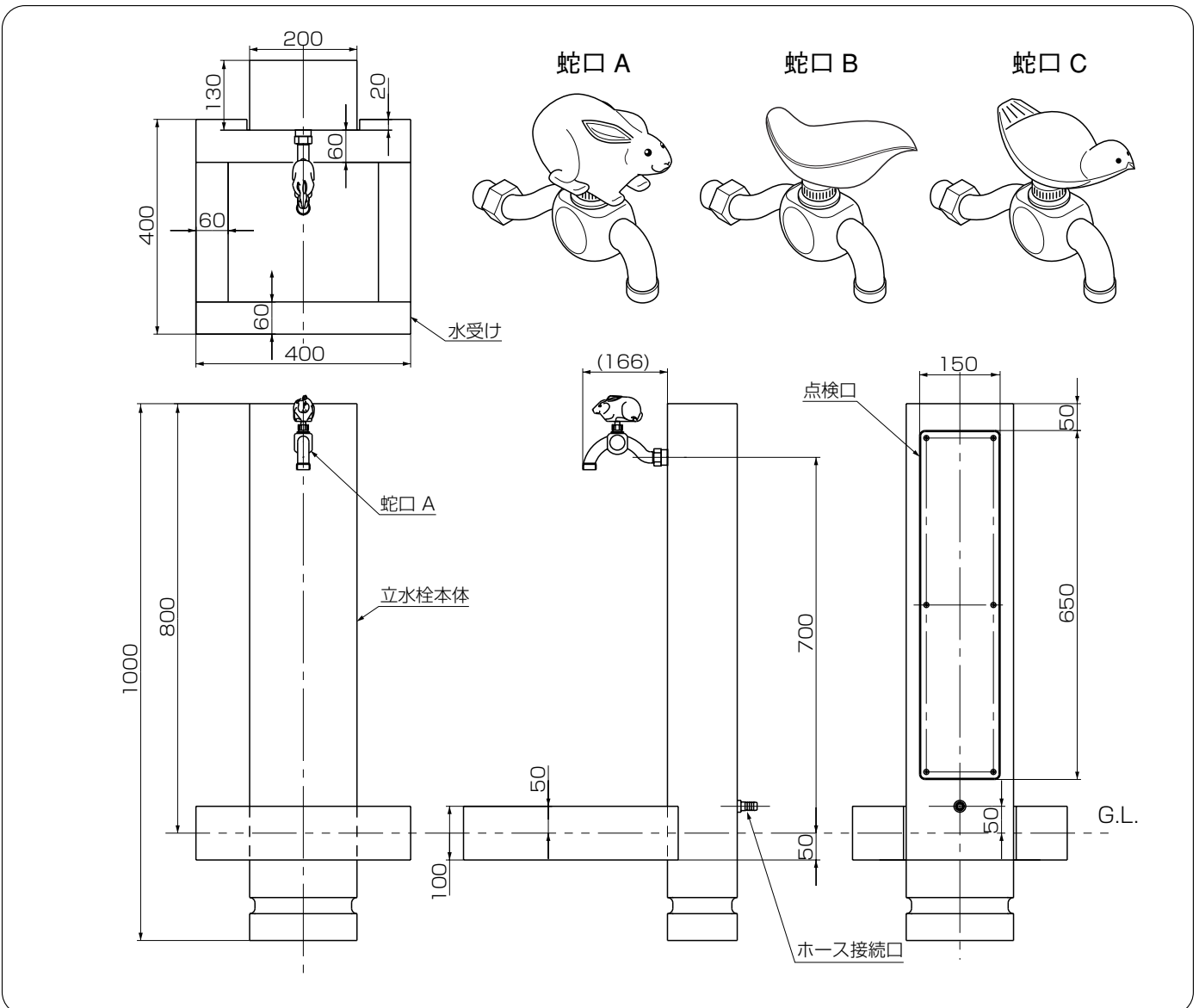
③ 蛇口 B オプション

| 名 称 | 員 数 |
|---------|-----|
| 蛇口 B 本体 | 1 |

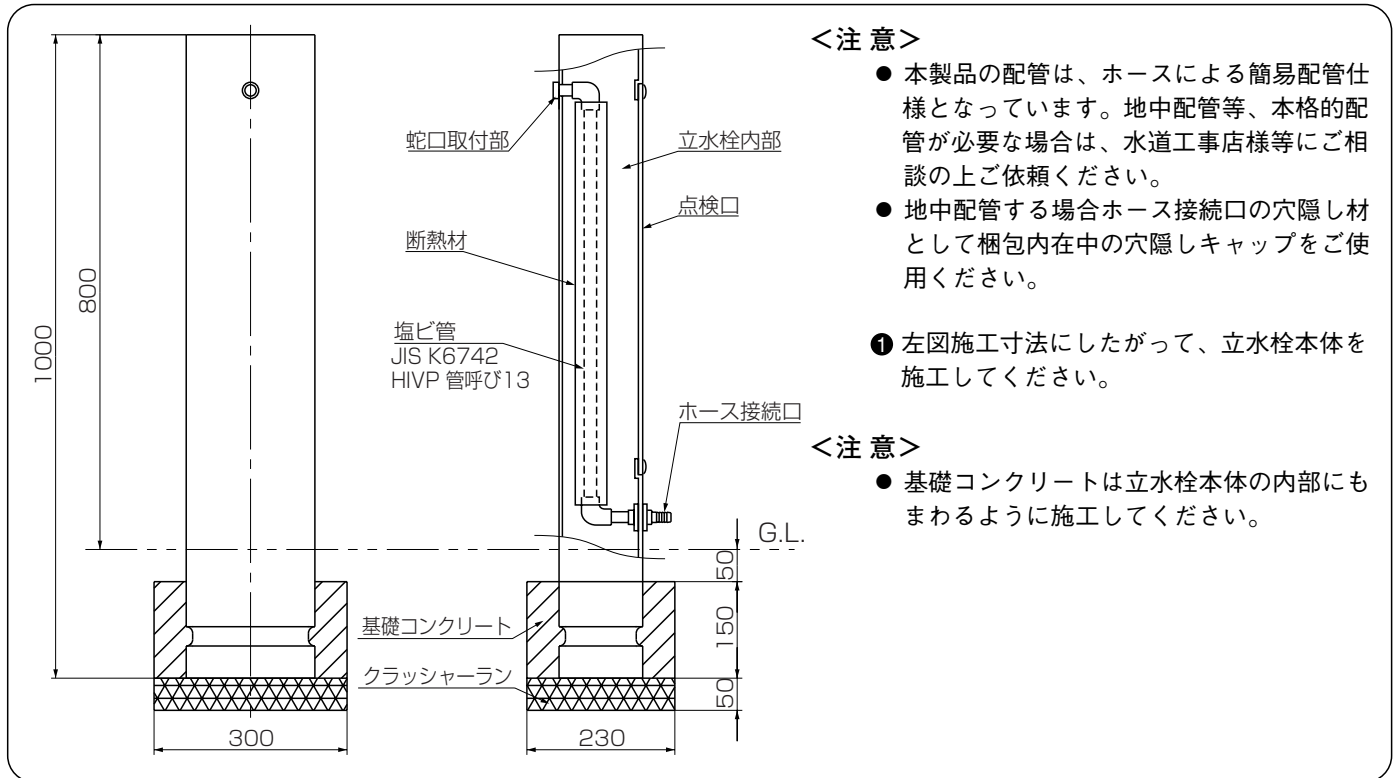
③ 蛇口 C オプション

| 名 称 | 員 数 |
|---------|-----|
| 蛇口 C 本体 | 1 |

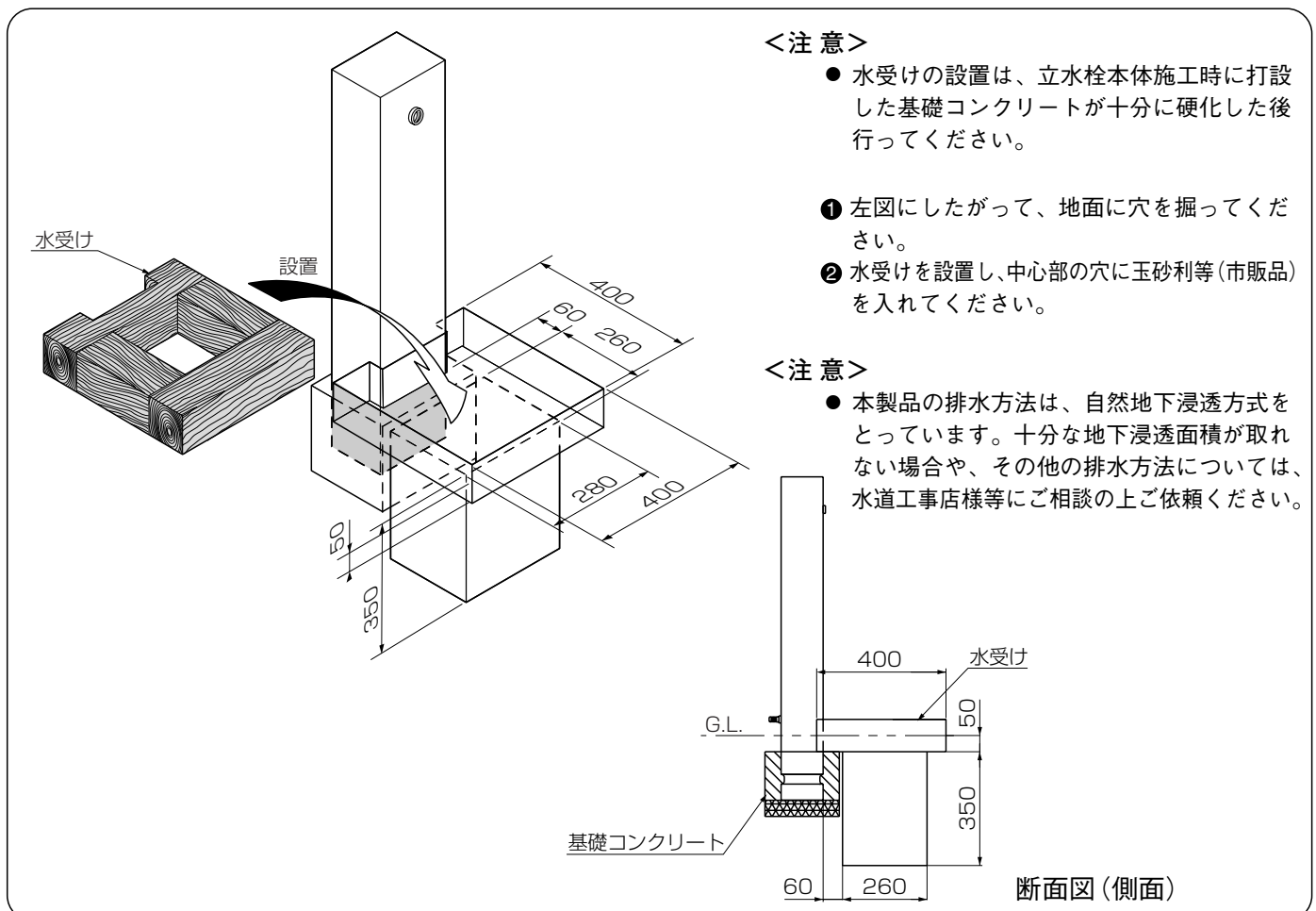
1. 本体寸法および各部名称



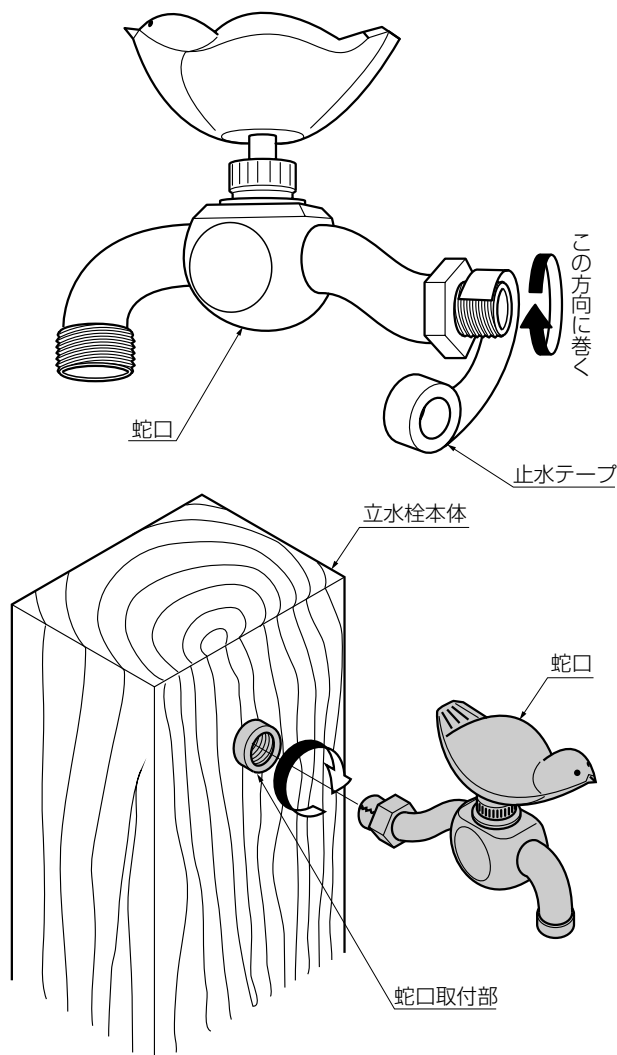
2. 本体の施工



3. 水受けの設置



4. 蛇口の取付け



- ① 蛇口にネジ部分に止水テープを全体が2～3重になるように巻いてください。

<注意>

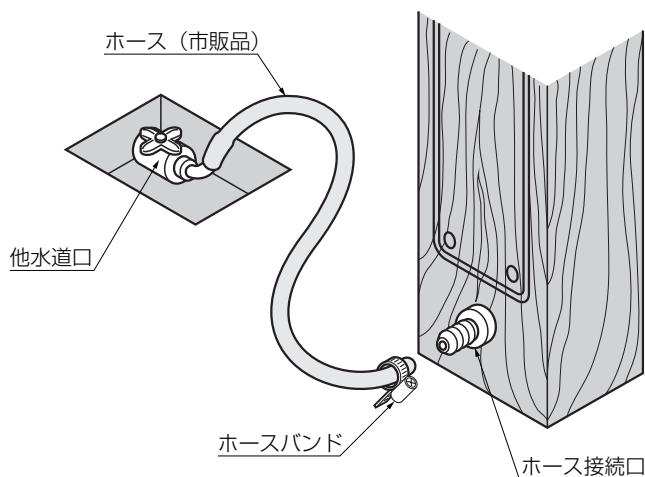
- この時、止水テープを軽く引っ張りながら、ネジに食い込ませるように巻いてください。

- ② 蛇口を、立水栓本体の蛇口取付部にモンキーレンチやプライヤー等もちいてねじ込み、固定してください。

<注意>

- 最後までねじ込んだ時に蛇口が斜めになる場合は、いったん蛇口を取りはずし、止水テープの量を増減して蛇口の位置が正しい角度になるよう、調節してください。

5. 配管



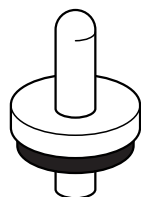
- ① 立水栓本体背面部のホース接続口に、他水道口につないだホースを差し込み、ホースバンドで固定してください。
- ② 接続元(他水道口)の蛇口を開け、本体に水を流入させてください。

<注意>

- 水を流入させた際、蛇口部およびホース接続口から水漏れがないか点検してください。万一水漏れがある場合は、蛇口の取付またはホースの接続を再度おこなってください。
- 本体への水の流入は、使用時のみ行うようにしてください。特に冬期は内部の水が凍結し、内部配管部を破裂させるおそれがありますので、ホースを外し、完全に水抜きを行うようにしてください。

6. メンテナンスおよび注意事項について

- オプションの蛇口を使用の場合、製品が新しい場合は、雨水にさらされた場合などに表面に白い粉がふく場合があります。この粉は、鋳物特有の現象で有毒ではありません。気になる場合は、ブラシやたわしなどで白い粉を落とすようにしてください。
- 本体への水の流入は、立水栓使用時のみ行うようにしてください。特に冬期は内部の水が凍結し、内部配管部を破裂させるおそれがありますので、接続ホースをはずし、完全に水抜きを行うようにしてください。
- オプションの蛇口はJIS規格品です。蛇口内部のコマ（ケレップ）は13規格水栓と同じ物を使用していますので、交換の際は市販のコマをご使用ください。
(交換の際は必ず水の流入がない状態で行ってください)



13規格水栓用コマ
(ケレップ)直径15mm

- オプションの蛇口Cには意匠部に一部鋭利な所があります。蛇口の開閉時等取扱いに注意してください。
- 地中からの本格配管や、排水部工事等につきましては、水道工事店様等にご相談の上、ご依頼ください。
- 飲用として使用する場合は、接続ホースに飲用可能品質のホース（食品衛生法〔厚生省告示第178号〕に適合の表示のあるもの）をご使用ください。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらしたやわらかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

F170

200101A